令和８年１０月
第１７４号
荒川区立南千住第二中学校

絆

『ならぬことは、ならぬものです』

校長　　大島　充帆

雨の続くシルバーウィークの合間をぬって、家族で会津観光に出かけ、心身ともにリフレッシュしてきました。初めて訪れた会津でしたが、とても心に残る学びの時間を過ごすことができました。その一つが、藩校「日新館」で子どもたちが学んでいた「什（じゅう）のおきて」です。

日新館は、江戸時代に会津藩が人材育成のために開いた学校です。ここでは学問はもちろん、武術や礼儀作法も教えられ、「人としてどう生きるか」ということを大切にした教育が行われていました。

館内を歩きながら、子どもたちが守っていた「什の掟」に目をうばわれました。「年長者の言うことに背いてはいけない」「卑怯なことをしてはいけない」「弱い者をいじめてはいけない」など、日々の生活の中で大事にすべきことが書かれていました。そして最後に、「ならぬことは、ならぬものです」としめくくられています。私はこの言葉を、ただ「大人に怒られるからやってはいけない」ではなく、たとえ誰に見られていなくても、自分で「してはいけない」と感じて行動できることの大切さとして受け止めました。

私たちの日常も、多くの人と関わりながら成り立っています。相手の気持ちに気づき、相手の立場に立って考え、自分にできることを行うことが求められています。これは本校でも大切にしている「気づき・考え・実行する」という心構えにもつながっています。

この考え方は現代も息づいており、会津若松市では「あいづっこ宣言」としてまとめられています。そこには、人を思いやること、感謝や謝罪の気持ち、してはいけないことをしないことなど、代々受け継がれてきた大切な価値観が記されています。学校と地域が協力し、子どもたちの心を育てる、支え合う温かな地域づくりの礎となっています。

１０月は合唱コンクールの季節で、学年やクラスの子どもたちが心を合わせて歌う中で、助け合いや思いやりの心が育まれる貴重な機会となります。こうした学校行事は、子どもたちの間に自然と優しい気持ちが広がる、素晴らしい時間です。

日新館での教えは、昔のことだけではありません。時代が変わっても、子どもたちにどのような人に育ってほしいかという根本は変わりません。これからも地域の皆さんと学校が協力し、子どもたちが安心して学び、健やかに成長できる環境を作っていきたいと考えています。

今回の会津の旅で、「学校とは人を育てる場である」という大切なことを改めて心に刻みました。私も教育に携わる一人として、その思いを胸に、子どもたちと真摯に向き合っていきたいと思います。

「ならぬことは、ならぬものです。」



防災の意識を高める ～引き渡し訓練へのご協力ありがとうございました～

９月１日の防災の日に、震度５以上の大型地震発生を想定した「引き渡し訓練」を実施いたしました。ご多用の中、多くの保護者の皆様にご協力いただき、誠にありがとうございました。おかげさまをもちまして、万が一の際の手順を円滑に確認することができました。

訓練中、校内に緊急地震速報の警報音が響いた際、生徒たちが速やかに見せた「シェイクアウト行動（まず低く、頭を守り、動かない）」は大変素晴らしいものでした。誰一人として私語をすることなく、真剣な表情で自分の身を守る姿勢に、日頃からの防災意識の高まりを感じました。

災害はいつどこで起こるか予測できません。いざという時に自分自身の身を守る「自助」、周囲と助け合う「共助」、そして行政や地域と連携する「公助」の心が何より大切です。生徒の皆さんには、日頃の学校生活から「気づき、考え、行動する」精神を忘れず、安全のために自ら判断して行動できる力をこれからも培っていってほしいと願っています。

ご家庭におかれましても、ぜひこの機会に避難場所の確認や非常用持ち出し袋のチェックなど、防災について話し合っていただければ幸いです。今後とも、地域・ご家庭と手を携えながら、安全で安心な学校づくりに努めてまいります。

仲間とともに学び、たくましく成長した３日間　　【２年生 下田移動教室】

９月９日（水）から１１日（金）までの３日間、２年生が楽しみにしていた「下田移動教室」を実施いたしました。

期間中はあいにく台風が接近し、すっきりしない天候に見舞われる場面もありました。しかし、雨雲を吹き飛ばすかのように、２年生のエネルギーと笑顔は終始あふれていました。教室から伊豆・下田へと場所が変わっても、互いに声を掛け合い、明るく元気に活動を楽しむ姿は大変頼もしく、学年の絆の深さを感じさせるものでした。

野外活動や集団生活のなかで、予定の変更にも臨機応変に対応し、一人ひとりが自分の役割を果たそうと行動できたことは大きな成果です。家族と離れて仲間と衣食住をともにしたこの３日間で、相手を思いやる気持ちや協力することの大切さを、身をもって学ぶことができました。

下田で得たかけがえのない経験と成長は、これからの学校生活、そして後半戦の行事に向けて大きな糧となるはずです。準備段階から温かく送り出してくださった保護者の皆様、ご協力いただいた関係者の皆様に心より御礼申し上げます。たくましさを増した２年生の今後の活躍に、ぜひご期待ください。



仲間と協力し、感謝を学んだ成長の 3 日間【1 年生 清里移動教室】

第 1 日：試練を乗り越え発揮したチームワーク

あいにくの悪天候や交通渋滞による大幅な遅れという波乱のスタートとなりましたが、生徒たちは「周りのために早く動こう」と互いに声を掛け合い、見事な集団力を発揮しました。 サントリー博物館などの見学では自然の恵みや時間の重みを学び、夜の陶芸体験では一人ひとりが集中して世界に一つだけの作品作りに励みました。

第 2 日：反省を生かした「神対応」と本物の学び

初日の反省を即座に行動に変え、食事係をはじめとするスピーディな連携により予定より 10 分早く活動を開始できました。 八ヶ岳牧場での搾乳・バター作り体験や、農業実践大学校での迫力ある林業体験を通して、命の温もりや自然を守る仕事の大切さを実感。夜には「自分の日常は誰かの支えや努力によって成り立っている」という感謝の心について深く考える機会となりました。

第 3 日：一生に一度の思い出と、学びを未来へ

最終日は、壮大な自然を感じる昇仙峡の散策、ご家族のことを思い浮かべながら収穫したぶどう狩り、そして笑顔あふれる BBQ と、充実した一日を過ごしました。 「5 分前行動」や「身の回りを整える」ことの本質には、常に「相手を思いやる心」があることを学んだ生徒たち。この移動教室で得た貴重な経験と気遣いの心を、これからの学校生活や日常にしっかりと生かしていきます。

説明会や荷物のご準備、当日の温かいお見送りやお出迎えにご協力いただきました保護者の皆様に、改めて深く感謝申し上げます。皆様の支えのおかげで、生徒たちはひと回りたくましく成長して帰ってくることができました。今後とも、本校の教育活動を温かく見守っていただけますようお願い申し上げます。



全校の絆で掴み取った栄光！ ～連合体育大会 堂々の２連覇達成～

９月２５日に「荒川区中学校連合体育大会」が開催されました。

今大会の練習期間中はあいにく雨の日が多く、グラウンドで思うような練習ができないもどかしい日々が続きました。しかし、本番前に行われた壮行会では全校が一丸となって応援の声を響かせ、学校全体で大会を盛り上げました。あの時生まれた全校生徒の熱い思いが大きなパワーとなり、出場する選手たちの背中を強力に押し出しました。

迎えた大会当日、選手たちはその応援に応えるかのように、一人ひとりが自分の持てる力を存分に発揮。互いに声を掛け合い、それぞれのベストを尽くした結果が見事に重なり合い、本校は堂々の優勝を果たしました！

これで南千住第二中学校は、昨年に引き続き連合体育大会２連覇を達成いたしました。困難な状況でもあきらめず、全校体制の絆で勝利を掴み取った生徒たちの姿は、まさに南二中の誇りです。早くも来年の活躍への期待が高まります。

これまで温かく見守り、応援してくださった保護者の皆様、地域の皆様に心より感謝申し上げます。今後とも、努力を重ねて成長していく生徒たちへの温かいご声援をよろしくお願いいたします。



南二中の未来を拓く新しいリーダーたち ～生徒会役員選挙立会演説会～

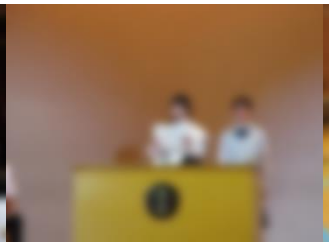
９月３０日に「生徒会役員選挙立会演説会」が開催され、１０月２日の朝にその結果が公示されました。

今年の選挙は、生徒会会長に２年生から２名が立候補し、役員には（会長選との重複を含めて）２年生から７名、１年生から４名と、学校をより良くしたいという熱意をもった生徒たちが多数名乗りを上げました。

当日の立会演説会では、どの立候補者からも「南二中のために自分ができること」「もっと素晴らしい学校にしたい」という熱い思いがひしひしと伝わってくる素晴らしい演説が披露されました。演説に耳を傾ける全校生徒の姿も真剣そのもので、学校の未来を自分たちの手で選ぶという緊張感と自覚に満ちた時間となりました。

開票の結果、２年生から会長１名・役員３名、１年生から役員３名が新たなリーダーとして選出されました。新体制での生徒会活動が始まりますが、忘れてはならないのは「生徒会の会員は全校生徒全員である」ということです。役員任せや「自分には関係ない」と他人事にするのではなく、生徒一人ひとりが主体となり、互いに協力し合いながら一丸となってこれからの南二中を創り上げていってほしいと願っています。

新たな一歩を踏み出す生徒会役員、そして全校生徒の今後の活躍を、どうぞ温かく見守り、応援していただければ幸いです。今後ともよろしくお願い申し上げます。



＜１０月の主な予定＞

日	曜日	主な行事	日	曜日	主な行事
１	木	都民の日	１６	金	
２	金		１７	土	
３	土	オープンスクール	１８	日	なかよしまつり
４	日		１９	月	全校朝礼・教育実習（始）
５	月	中間考査１日目	２０	火	
６	火	中間考査２日目	２１	水	学習発表会リハーサル・寺子屋
７	水	校内研修会・寺子屋	２２	木	寺子屋
８	木	寺子屋	２３	金	
９	金	合唱講習会・絆ネットワーク	２４	土	学習発表会
１０	土	数学検定・地域安全の集い	２５	日	
１１	日		２６	月	振替休業日
１２	月	スポーツの日	２７	火	専門委員会
１３	火	学習発表会練習期間	２８	水	中央委員会･寺子屋･３年三者面談（始）
１４	水	荒川区教育研究会・寺子屋	２９	木	荒川区連合発表会・寺子屋
１５	木	寺子屋	３０	金	教育実習（終）・寺子屋
			３１	土	

<11月の主な行事予定>

2日（月）保育園合同避難訓練 3日（火） 文化の日 4日（水） 寺子屋 5日（木）寺子屋
6日（金） 専門委員会 9日（月） 中央委員会・ジャカルタ来校 10日（火）脊柱側わん検診
11日（水） 荒川区教育研究会・寺子屋 12日（木） 3年模擬裁判授業・寺子屋
13日（金） 生徒総会 16日（月）全校朝礼 18日（水）期末考査1日目・寺子屋
19日（木）期末考査2日目・寺子屋 20日（金）期末考査3日目・専門委員会
22日（日）3年スピーキングテスト 23日（月）勤労感謝の日
24日（火）中央委員会 25日（水）3年日本銀行オンライン授業・寺子屋
26日（木）寺子屋 27日（金）研究発表会 30日（月）生徒会朝礼・1・2年生地域学習講話